

結節性硬化症発作の
患者の転帰を改善するために：
新しい治療法を既存の
治療経路に統合する

免責事項

- 未承認医薬品や、承認医薬品の承認されていない使用法について講演者が論じることがありますが、そのような場合、1つ以上の法域での承認状況を表している可能性があります
- 講演者が適応外使用や未承認使用について言及する場合には、その旨を必ず開示するようUSF HealthおよびtouchIMEから通知を受けています
- USF HealthおよびtouchIMEの活動においてこれらの製品や使用方法が言及されても、未承認製品や未承認の使用方法をUSF HealthおよびtouchIMEが推奨したり暗示したりするものではありません
- USF HealthおよびtouchIMEは、誤謬や不作為によるいかなる責任も負いません

専門家委員会



James Wheless教授

University of Tennessee Health
Science Center、メンフィス、
テネシー州、米国



Katarzyna Kotulska教授

The Children's Memorial
Health Institute、ワルシ
ャワ、ポーランド



Lisa Moss氏

TSC患者介護人、副会長、
ドナー関係部、TSC連合、
シルバースプリング、メリ
ーランド州、米国

TSCに伴う発作の治療法

薬物療法の選択肢

非薬物療法の選択肢 (難治性TSC)

抗発作薬

- ビガバトリン (乳児けいれんに1L) ¹
- ACTHまたはプレドニゾロン (追加) ¹
- その他、例えばレベチラセタム、ラモトリギン、ラコサミド、セノバメート^{2,3}

TSCに伴う腫瘍には mTOR阻害剤¹

- エベロリムス
- シロリムス (LAM)

カンナビジオール¹

ケトジェニック、**MAD**
または低グリセミック
インデックス食^{1,4,5}

3種類の薬が不成功に終わった場合、
外科手術¹

手術が不成功または手術できない場合、
迷走神経を刺激¹

1L、第一選択；ACTH、副腎皮質刺激ホルモン；LAM、リンパ脈管筋腫症；MAD、修正アトキンス食；mTOR、哺乳類ラパマイシン標的たんぱく質；TSC、結節性硬化。
1. Northrup H, et al. *Pediatr Neurol.* 2021;123:50-66; 2. Schubert-Bast S, Strzelczyk A. *Ther Adv Neurol Disord.* 2021;14:1-22; 3. Perucca E. *Acta Epileptologica.* 2021;3:22; 4. Fang Y, et al. *Front Neurol.* 2022;13:863826; 5. Sharma S, Jain P. *Epilepsy Res Treat.* 2014;2014:404202.